

★支部長雑感

先日「何か面白い本はないか」と、本屋をウロウロする中でタイトルが「スポーツ毒親」、サブタイトルが「指導者のパワハラ、セクハラに我が子を差し出す毒親たち」との本が目に入り、少し立ち読みしました。買って読むかと思いましたが、本の内容がショッキングで全部読むとスポーツが嫌いになりそうだったので買うのはやめました。ショッキングな内容の一節には、筆者が小学生のあるスポーツの練習を見学中、指導者が選手を一列に並ばせ、端から順にビンタをするという光景に出くわしたことが書かれていました。異様な光景に、筆者がそばにいた選手の親に「我が子がビンタされる光景を見て何とも思わないのか？」と問うたところ「あの子達は全国大会を目指しているから、あれくらい当然」と答えたそうです。指導者が選手である子ども達をビンタした理由は、子ども達が練習への集中力を欠いたためとのことでした。親が「当然、としたのは、練習に集中力を欠く事の罰として、ビンタという暴力の制裁を受けるのは当然、ということだと思いますが、どんな理由であれ親が指導者の暴力を容認とすることは、スポーツ界において暴力が蔓延る温床になっていると思います。

上記は暴力を用いて選手の練習の質を高めた訳ですが、練習の質を高めること自体は選手の「追い込み」に思えます。どんな競技でも勝利を得るには追い込んだ練習が必要ですが、スポーツ指導者、親が全国大会を目指すため「追い込んだ練習しなければ勝てない」と思う事は、私もよく理解できます。私自身、全日本大会、世界大会での勝利を目指すべく練習では自分を追い込んできました。しかし自分を追い込んできて、よく分かったことがあります。

それは「人は人から追い込まれては、本当の追い込みはできない」ことです。

どの競技においても、人に追い込まれて練習を重ねて勝利する選手はいますが、しかし人に追い込まれて勝利する選手には、破綻が待ち受けるケースが見られます。そういうケースは時折、悲しい事件として報道で目にします。数年前にはある競技のオリンピック代表候補が万引きの常習犯として逮捕され、またある競技の部活のキャプテンだった高校生は自ら命を絶しました。彼らの破綻原因は報道によると、暴力をも用いる指導者による追い込みへのストレスです。

スポーツ界で時折起る優秀な選手の破綻の背景の多くには、指導者による暴力が見え隠れします。スポーツ界に指導者の暴力が蔓延る原因の一つは「勝つために選手を追い込み、追い込みのために暴力も辞さない」といった、指導者、親などの選手の取り巻く周囲の暴力の肯定があるように思います。確かに、競技で勝つため選手には、追い込んだ練習が必要です。しかし、それは指導者による追い込みでなく、選手自身の自発的な追い込みであるべきに私は思います。指導者は、選手が自分から自分を追い込むように導くことが、本来の務めに思えます。強制による追い込みの行き着くところは、追い込まれるものの破綻です。自主的な追い込みへの導きは、自分で自分を追い込むことで文字通り自らを律する「自律心、を養う」と思えます。自律心は、自らの可能性を切り開く「力、となります。勝った負けたのみに固執するのではなく、競技に取り組みことで本来選手が得るべきものは自律心のような、自分の人生に反映するような「生きる力、と思えます。

武道とスポーツは私は精神的本質が違うと思っていますが、互いに競技を行うことで共通する事も多数あると思います。競技を通して自律心を養うことは、武道とスポーツの共通項の一つですが、自律を精神的本質に含む武道にあっては、なおのこと選手の自律心の培養が顕著でなければならないと思います。

先ごろ、我々の空手とは競技スタイルの違う、また趣旨の違う空手の指導者の暴力事件がありました。名称的に同じ空手を名乗っている分、非常に嘆かわしく思いました。新極真会徳島西南支部では道場生の自律心を養うために、自分で自分を追い込むことを指導していきたいと思っています。自らを追い込むことは、厳しい試練に身を投じることも一つの手段です。我々の空手の試合、強化稽古、合同稽古は、自らを追い込むことになる試練に相当します。新型コロナが収束期に入り試合、強化稽古、合同稽古の機会が増えてきました。道場生の皆さんにおいては、都合がつく範囲で、試合、強化稽古、合同稽古にはどんどん参加していきましょう!!

★information

●稽古の休み、稽古時間の変更

< 休み > 美馬道場…6/10 (土) 鴨島道場…6/10 (土) 阿南道場…6/12 (月)

< 稽古時間の変更 >

5/27 (土)…鴨島道場 少年部・一般部合同クラス 15時30分～17時30分 ※選手クラス、居残りは休み

※稽古開始2時間前に、気象警報が発令の場合、稽古は休みとなります。また稽古により路面凍結の危険性がある場合も、稽古は休みとなります。その場合、個別連絡は行わずホームページにてご案内します。

●昇級審査会及び支部内強化稽古

昇級審査会を下記の日時に行います。受審希望者は指導員まで申出てください。また受審者は、同日の支部内強化稽古への参加を条件とします。なお支部内強化稽古はスパリングのみの稽古となりますが、スパリングは個人の体力・技量を配慮し、途中見学などもOKです。ただし稽古時間内での帰宅は認めません。途中見学をする場合も、稽古を最後まで見学してください。

< 昇級審査会 > 日時…6/25 (日) <9時～10時> 場所…鴨島東中学武道場 受審料…8,000円 申し込み締切…6/17 (土)

< 支部内強化稽古 > 日時…6/25 (日) <10時15分～12時15分> 場所…鴨島東中学武道場 服装…道着 稽古内容…スパリングのみ

●四国・岡山合同稽古

四国・岡山合同稽古が下記のとおり開催されます。参加できる人は頑張りましょう!!

とき…7/9 (日) 時間…11時～15時30分 場所…新居浜市山根総合体育館 1F フロア (〒792-0844 愛媛県新居浜市角野新田町3丁目14-1)

服装…道着(上下着用) 稽古内容…型、技術練習、スパリング、フィジカルトレーニング

●<大会案内>第19回徳島県空手道錬成大会(新極真会主催) ★地元の大大会です。奮って挑戦しましょう!!

第19回徳島県空手道錬成大会が下記の通り開催されます。申込書の配布は6月初旬からです。出場希望者は指導員まで申し出て下さい。

とき…9/3 (日) 場所…うだつアリーナ (〒779-3620 徳島県美馬市脇町新町196) 支部内締切…7/20 (木)

●第19回徳島県空手道錬成大会、前日設営(9/2(土)、大会スタッフ協力をお願い

9/3 (日)に開催される第19回徳島県空手道錬成大会について前日の会場設営、当日の大会スタッフのご協力を道場生、保護者様をお願いいたく存じます。前日設営は9/2(土)の15時より行います(18時終了予定)。別段欠休は取りませんので、当日の都合の良い方は、ぜひ、よろしくお願い致します。大会スタッフは当日のお弁当と交通費を支給します。スタッフが不足がちなので、ご都合のよい方は、こちらもぜひともよろしくお願い致します。なおスタッフをしていただける方は指導員までご連絡ください。

●<大会案内>第4回日本強育空手道選手権大会(福田道場主催) ★小学生は初中級と上級にクラス分けされている初参加となる他流派の大大会です。

第4回日本強育空手道選手権大会が下記の通り開催されます。出場希望者は指導員まで申し出て下さい。

とき…10/8 (日) 場所…西条市総合体育館 (〒793-0003 愛媛県西条市ひうち1-2) 支部内締切…7/26 (木)

●夏季期間の道着軽装化

熱中症対策として、夏季期間の通常稽古においては、道着の上衣をTシャツでの参加をOKとします。今年のを軽装化期間は6/1(木)～9/30(土)です。Tシャツに指定はありません。ズボンには道着を着用し、帯は締めてください。涼しい稽古着スタイルで暑い夏を乗り切りましょう。